

# 注記表（法人全体）

自 平成 27 年 4 月 1 日  
至 平成 28 年 3 月 31 日

## 1. 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品…最終仕入原価法

有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券等…償却原価法（定額法）

### (2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産…法人税法の規定に基づく定額法

② 無形固定資産…法人税法の規定に基づく定額法

### (3) 引当金の計上基準

賞与引当金…従業員に対する賞与支出にあてるため、支給対象期間に基づく賞与支給見込額を計上しております

## 2. 重要な会計方針の変更

該当事項はありません

## 3. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人勤労者退職金共済機構の中小企業退職金共済制度に加入しております

## 4. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっております

(1) 法人全体の財務諸表（第 1 号の 1 様式、第 2 号の 1 様式、第 3 号の 1 様式）

(2) 事業区分別内訳表（第 1 号の 2 様式、第 2 号の 2 様式、第 3 号の 2 様式）

当法人では、社会福祉事業のみ実施しているため作成していません

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第 1 号の 4 様式、第 2 号の 4 様式、第 3 号の 4 様式）

(4) 収益事業における拠点区分別内訳表（第 1 号の 3 様式、第 2 号の 3 様式、第 3 号の 3 様式）

当法人では、収益事業を実施していないため作成していません

(5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

①（社会福祉事業）

- ・法人本部拠点区分
- ・特別養護老人ホーム「ウイング」拠点区分
  - ア 介護老人福祉施設サービス区分
  - イ 短期入所生活介護サービス区分
  - ウ 老人デイサービスサービス区分

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当事項はありません

6. 基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項はありません

7. 担保に供している資産

基本財産建物	946,647,807 円
基本財産土地	60,333,682 円
計	1,006,981,489 円

担保している債務

設備資金借入金	869,378,000 円
計	869,378,000 円

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地（基本財産）	60,333,682	-	60,333,682
建物（基本財産）	1,125,839,411	179,191,604	946,647,807
土地	22,578,409	-	22,578,409
構築物	33,999,412	9,229,653	24,769,759
機械及び装置	12,755,280	6,377,608	6,377,672
車両運搬具	13,593,420	13,593,415	5
器具及び備品	53,445,382	38,356,416	15,088,966
権利	3,050,000	817,400	2,232,600
ソフトウェア	1,795,500	1,436,400	359,100

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりです

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第43回無担保普通 社債福岡ソフトバン クホークスボンド	59,083,526	58,719,200	△364,326
合計	59,083,526	58,719,200	△364,326

10. 重要な偶発債務

該当事項はありません

11. 重要な後発事象

該当事項はありません

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産  
の状態を明らかにするために必要な事項

該当事項はありません